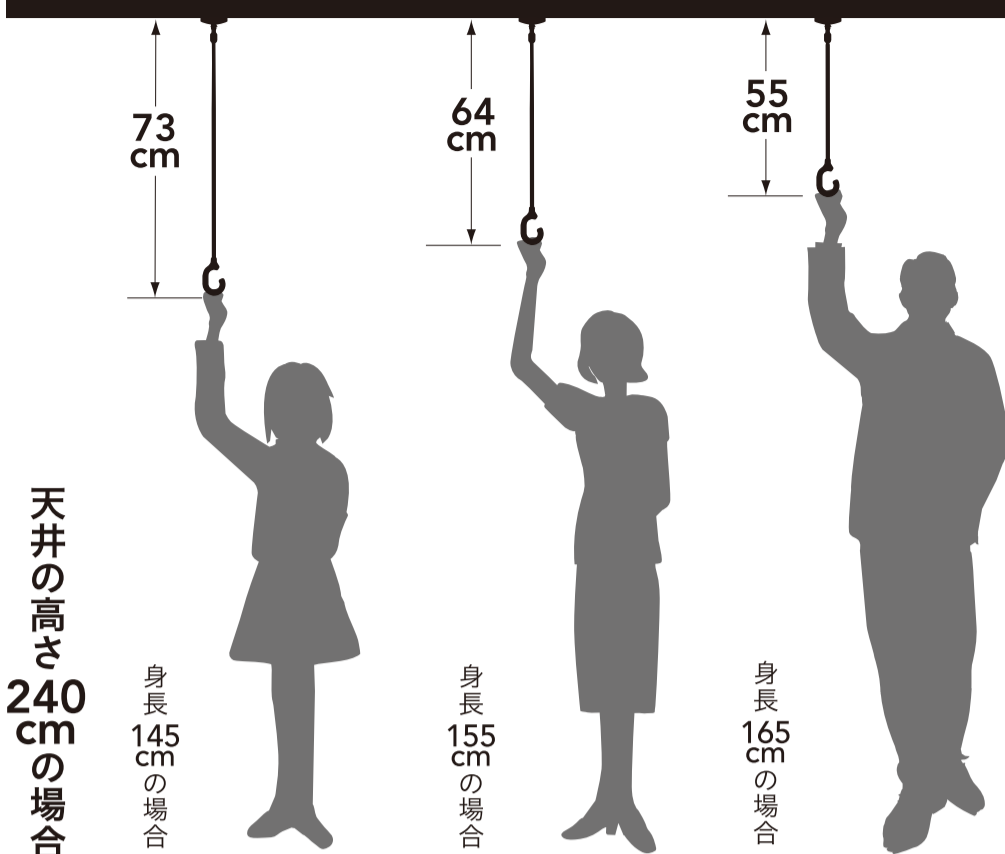


取り付け前に本取り付け・取扱説明書(本紙内側)をよくお読みいただき、正しくお取り付け・ご使用ください。

取り付けサイズ(3段階調整)

※ポールを扱いやすい高さに調整してご使用ください。



物干し竿使用時、1本で掛けられる衣料の目安：脱水したワイシャツ約25枚
物干し竿使用時、2本で掛けられる衣料の目安：脱水したワイシャツ約50枚

※イラストはイメージです。

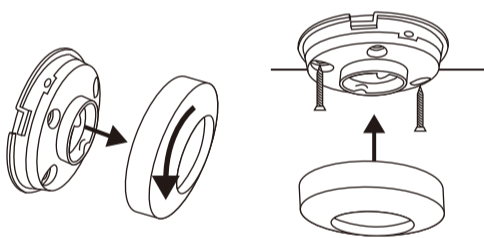
▲ 使用上の注意

- 直径35mmまでの物干し竿が使用できます。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 火のそばに置かないでください。
- 取付ける天井の建築構造や使用材料等が取り付け可能か、十分な強度があるかをご確認ください。天井の構造などが確認できない場合は、必ず専門の業者に取り付けを依頼してください。
- 本製品は室内取り付け専用です。屋外や浴室内には取り付けできません。
- 下にベビーベッドや暖房器具などがある場所には使用しないでください。落下による事故の恐れがあります。本製品は傾斜のある天井には取り付けできません。
- 湯沸かし器の近くや浴室等湿気の多いところは火災や製品の腐食の恐れがありますので使用しないでください。
- 本製品1本当たりの荷重は8kgまでとなっております。それ以上に荷重のかかる使い方はしないでください。(天井の強度をご確認ください。)
- お子様の手の届かないところに保管してください。

使用方法

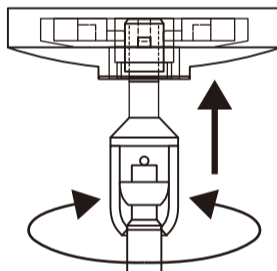
■ 取り付け方法

- 1 まず本体のカバーを反時計回りに回して外し、設置場所の構造にあわせてネジを固定します。(詳細は下図参照)終わったら、逆の手順でカバーを元に戻します。

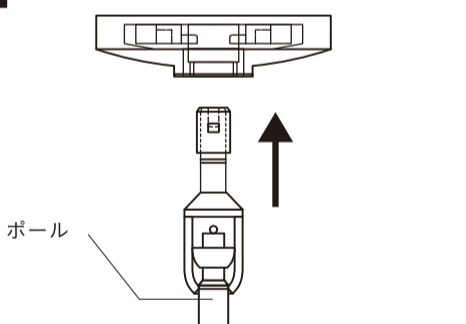


■ ポールの取り外し方法

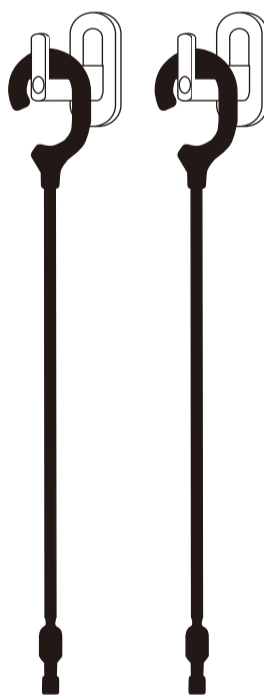
ポールを垂直に持ち、軽く上に押し当てながら90度回転させてロックを外し、下に引き抜いてください。(左右どちらに回してもロックが解除されます。)



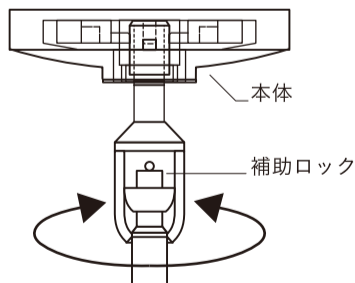
- 2 ポールを垂直に持ち、本体の穴に差し込みます。



使わない時は外してフックにかけて保管できる。

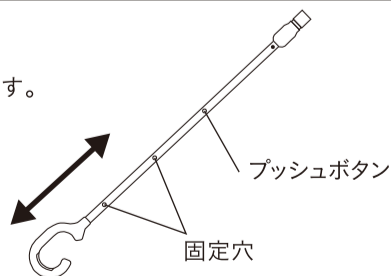


- 3 ポールを軽く上に押し当て、90度回転して、ロックを掛けてください。(左右どちらに回してもロックがかかります。)



■ ポールの長さ調節

- 長さを調整する時は、天井から取り外して行ってください。
- プッシュボタンを押しながら、お好みの位置まで伸縮させます。固定穴にプッシュボタンがはまると固定されます。
- 3段階の調整が可能です。
- 調整後はしっかり固定されていることを確認してください。



品質表示

材質：リング、本体ベース、フック / ABS樹脂
竿受け / エラストマ樹脂
ポール / ステンレス鋼 (SUS304)
組み立て用ビス / 鉄
ロールピン、取り付け用ビス / ステンレス鋼
ギボシ、カップ、スリーブ / 亜鉛合金
耐荷重：1本あたり (約) 8kg

セット内容

ポール ×2
ベース ×2
カバー ×2
ポール取り付けフック ×2
ロングプッシュピン ×1
ベース取り付けネジ ×4
フック取り付けネジ ×2

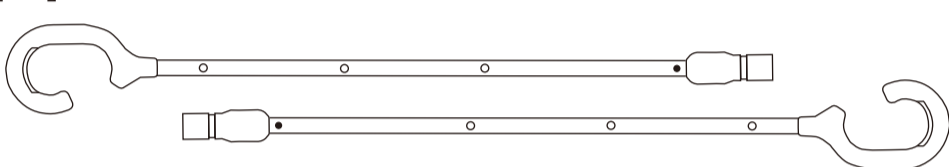


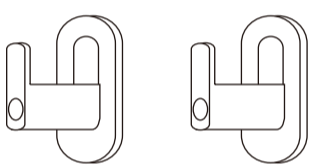
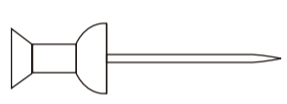
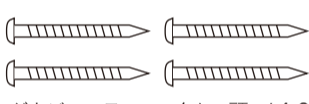

取り付け・取扱説明書

この度は室内物干し 2 本入りをお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本取り付け・取扱説明書をよく読みいただき、正しく取付けして、安全にお使いいただきますようお願い申し上げます。
本説明書は後でお読みいただけるよう大切に保管して下さい。



▲ 使用上の注意

- 直径35mmまでの物干し竿が使用できます。
- 本来の用途以外には使用しないでください。
- 火のそばに置かないでください。
- 取付ける天井の建築構造や使用材料等が取り付け可能か、十分な強度があるかをご確認ください。天井の構造などが確認できない場合は、必ず専門の業者に取り付けを依頼してください。
- 本製品は室内取り付け専用です。屋外や浴室には取り付けできません。
- 下にベビーベッドや暖房器具などがある場所には使用しないでください。落下による事故の恐れがあります。本製品は傾斜のある天井には取り付けできません。
- 湯沸かし器の近くや浴室等湿気の多いところは火災や製品の腐食の恐れがありますので使用しないでください。
- 本製品1本当たりの荷重は8kgまでとなっております。それ以上に荷重のかかる使い方はしないでください。(天井の強度をご確認ください。)
- お子様の手の届かないところに保管してください。

部品名称と明細 ※部品が揃っていることをご確認ください。

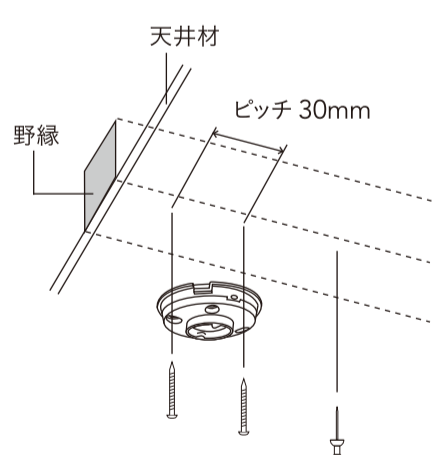
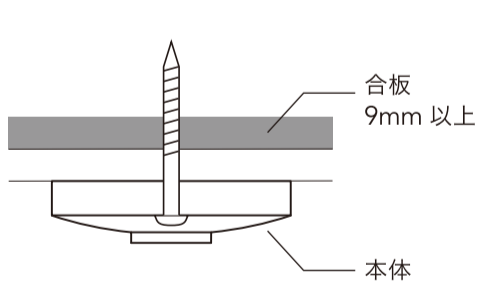
<p>[A] ポール×2</p> 	
<p>[B] ベース×2</p> 	<p>[C] カバー×2</p> 
<p>[D] ポール取り付けフック×2</p> 	<p>[E] ロングプッシュピン×1 (下地探し用)</p> 
<p>[F] ベース取り付けネジ×4 (長いネジ)</p>  <p>・タッピングネジ、ステンレス (ナベ頭、φ4.0×50)</p>	<p>[G] フック取り付けネジ×2 (短いネジ)</p>  <p>・タッピングネジ、鉄 (白色ナベ頭、φ3.5×30)</p>

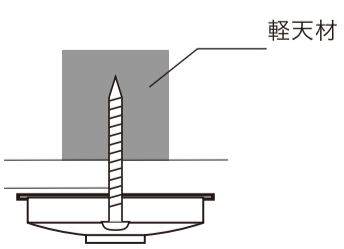
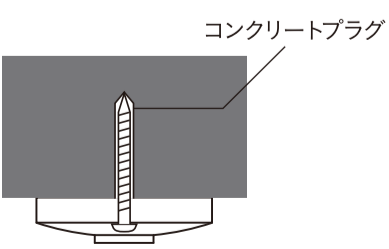
ご用意頂くもの

<p>●プラスドライバー (No.2)</p> 	<p>●電動ドリルドライバー</p> 
---	--

ベース取り付け方法

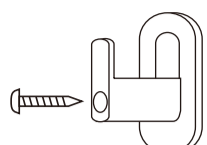
※ネジの最後の締め付けは必ず手回しで行ってください。
ネジの締め付けは電動ドライバーでネジを空回りさせますとネジが効かなくなり、落下の危険があります。
野縁のない石膏ボード等の天井材には取付けできません。

<p>■野縁下地の場合</p>  <p>天井材 野縁 ピッチ 30mm</p> <p>※必ず下地材の位置を付属のロングプッシュピン等で確認してください。 芯のあるところはピンが途中で止まります。ないところは手応えなく刺さりします。</p> <p>(1) ピンで天井材をさして野縁があるか確認します。 (2) 30mmピッチで径3mmの下穴を2ヶ所開けてください。 (3) 付属のφ4.0×50の本体取付けネジ(長いネジ)2本を使用します。</p>	<p>■合板下地の場合 ※厚さ9mm 以上必要です。</p>  <p>合板 9mm 以上 本体</p>
---	--

<p>■軽天下地の場合</p>  <p>軽天材</p> <p>軽天下地の中央部に径2mmの下穴をピッチ 30mmで2ヶ所開け、付属のφ4.0×50の本体取付けネジ(長いネジ)2本で取付けてください。 ※下穴が大きすぎたり、ネジが斜めに入らないようご注意ください。</p>	<p>■コンクリート天井の場合 ※付属のネジでは取り付けできません。</p>  <p>コンクリートプラグ</p> <p>下記の市販部品を準備ください。 ○コンクリートプラグ、#10×32、2本 ○木ネジ、丸頭φ4.5×38、2本 (1) コンクリートドリルでφ6.4mm 深さ 40mm の下穴をピッチ 30mm で 2 箇所開け、プラグを打ち込みます。 (2) 木ネジ 2 本で固定してください。</p>
--	--

ポール保管用フック取り付け方法

付属のφ3.5×30のネジ(短いネジ)1本で取付けてください。
必ずネジの効く桟か合板下地(6mm以上)のあるところに取付けてください。

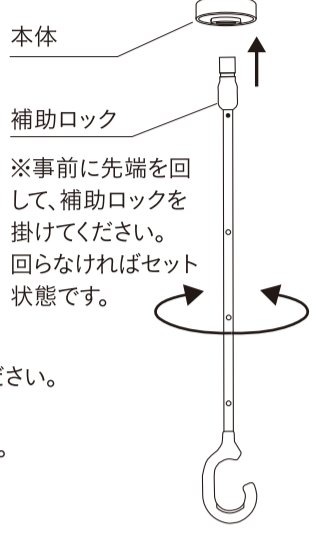


使用方法

■ポールの取り付け方法

- (1) 補助ロックとポールがまっすぐにセットされていることを確認し、ロック部を上にして本体穴の上面に当たるまで差し込んでください。
- (2) 次にポールを90 度回して、ロックを掛けてください。カチッと音がしてロック状態が確認できます。(左右どちらかに回してもロックが掛かります。)

※補助ロックはバネでロックされています。荷重がかかるとロックが解除され、ポールが回転できます。また、角度も若干自由に動くようになります。リングの向きが竿を差し込む方向とずれている場合は、ポールを下に下げて補助ロックを解除し、ポールを回転させて角度を合わせてください。ポールは無理に大きく傾けると壊れる恐れがありますのでご注意ください。

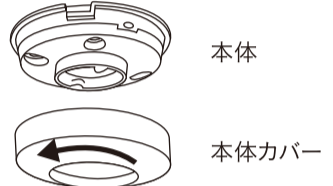


■ポールの取り外し方法

- (1) ポールを垂直に持ち上げ90 度回転させ、下に引き抜いてください。(左右どちらかに回してもロックが解除されます。)
- ※竿や洗濯物等が掛けられた状態では絶対に外さないでください。事故や故障の原因になります。

■カバーの外し方と取り付け方法

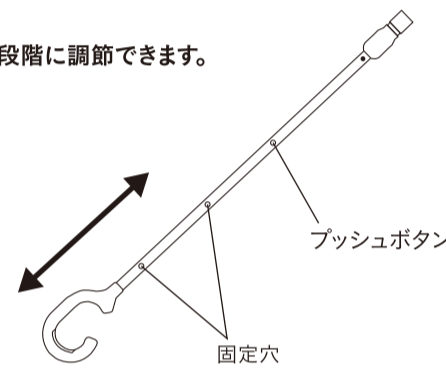
- (1) カバーは反時計回り方向に回転させると外れます。
- (2) 再び取り付ける際は時計回り方向に最後までしっかりと回転させてください。
※カチッと音がする位置まで強く回してください。



■ポールの長さ調節方法

ポールの長さは全長：55cm、64cm、73cm の3段階に調節できます。

- (1) プッシュボタンを押して、使用したい長さの位置までポールをスライドさせてください。
 - (2) スライド後にプッシュボタンが穴から出ていてポールがしっかり固定されていることを確認してください。
- ※調整は必ず本体からポールを外した状態で、プッシュボタンとリング部を正面にしてまっすぐスライドさせてください。



お手入れ方法

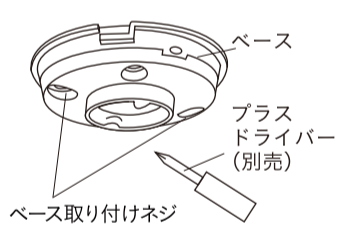
- 柔らかい布で乾拭きしてください。
- 汚れがひどい場合は中性洗剤を2~3%程度に薄めて柔らかい布に含ませて拭き取りしてください。洗剤が残らないように水拭きしてから、乾いた布で水分をしっかりと拭き取ってください。
- パイプ部分に錆や腐食が出た時は、キッチン用のスポンジたわしのコゲ落とし面でこすり落としてください。それでも落ちない時は、金属磨きなどを使用してください。(パイプ部分以外に金属磨きは使用しないでください。損傷の原因となります。)
- シンナーやベンゼン、中性洗剤以外の洗剤や薬品、ブラシなどは使用しないでください。

メンテナンスについて

- 本体や保管フックが緩んできますと、外れて思わぬ事故になる場合があります。定期的に緩みやガタツキが無いか確認し、必要に応じてネジを締め直してください。
- 締め直してもゆるい場合は使用を中止し、取り付け場所の移動等を行い、常にガタツキが無いようにしてください。

■ベースの点検

- カバーを外し、ベース取付ネジ(2本)を締め直します。
 - 締め直しても緩い場合は使用を中止し、取付場所の移動等をし、常にガタツキがないようにしてください。
 - 緩みやガタツキがなければ、カバーを取り付けてください。
- ※ベースを再度取り付ける場合は、本取付説明書のベースの取り付け方法をご覧ください。



品質表示
<p>材質：リング、本体ベース、フック / ABS 樹脂 竿受け / エラストマ樹脂 ポール / ステンレス鋼 (SUS304) 組み立て用ビス / 鉄 ロールピン、取り付け用ビス / ステンレス鋼 ギボシ、カップ、スリーブ / 亜鉛合金</p> <p>耐荷重：1 本あたり (約) 8kg</p>